第16回金ケ崎町民劇場

公演日：令和8年12月20日（日）

会場：中央生涯教育センター　大ホール

原作　高橋忠男童話集より

べごのよだれ

演出　小原優子
脚本　土田きよみ
原作　高橋忠男

ポスター作画　小松原英＆折笠佑彩（ガレット・パレット絵画教室）
べごの絵作画

～公演～

① 午前の部　開演　午前10時（開場　午前9時30分）
② 午後の部　開演　午後　2時（開場　午後1時30分）

高校生以上	前売券 1,000円	（当日券 1,200円）
小中学生	前売券 500円	（当日券 700円）
小学生未満	前売券 無料	（当日券 無料）

※前売券購入後の払い戻しはできません。
※前売り券が完売した場合、当日券の販売は行いません。

★前売りチケット発売中！【チケット取り扱い先】

※チケットはなくなり次第終了となります。

- 金ケ崎町中央生涯教育センター（9:00~17:00/㊡土・日・祝）
- 金ケ崎町各地区生涯教育センター（9:00~17:00/㊡水・土・日・祝）
- 金ケ崎要害歴史館（9:00~17:00/㊡月）
- 金ケ崎町立図書館（10:00~17:00/㊡月）

※チケットはなくなり次第終了となります。
※遠方の方に限り、お電話でのチケット予約を受け付けております。

【お問い合わせ先】金ケ崎町民劇場実行委員会事務局（中央生涯教育センター内）
TEL 0197-44-3123 FAX 0197-44-3125 Mail：chuou@town.kanegasaki.iwate.jp

【主催】金ケ崎町民劇場実行委員会
【主管】金ケ崎町民劇団



金ケ崎町三ケ尻地区（故）高橋忠男さんの童話集から「べごのよだれ」を舞台化。
今回、分校の子どもたちを演じるのは、演技初挑戦の子役たちです。ぎこちなくも一生懸命な姿が、リアルに“あの頃”の子どもたちを映し出します。どうか温かい目で見守りながら、彼女らが踏み出す第一歩を一緒に感じていただければと思います。

〈Story〉

戦後の混乱がようやく落ち着きはじめた昭和のある頃。村のたったひとつの分校に、新任教師（正一）が赴任してくる。歓迎会の夜に現れた、酒に酔い傷だらけの男、それは生徒・平吉の父（文吉）だった。酔っては人に迷惑をかける父に、ついに平吉は叫ぶ。「酔っぱらい父ちゃんは嫌いだ！」それでも父ちゃんに、立ち直ってほしいと願う平吉には、秘策があった・・・。

一方、本読みが大好きだったハル（タミの母）は、心の病を抱えて教室での読み聞かせができなくなっていた。母ちゃんの笑顔と声をもう一度取り戻したい。そんなタミの願いに、先生は心を動かされる。

まっすぐな子どもたちと、傷つきながらも懸命に生きる家族たち。笑って泣いて、ぶつかって支え合って、彼らのまっすぐな想いが奇跡を起こす！

〈Cast〉

有住真由美　伊藤雅章　遠藤貴美　及川寿美江　及川利文　小野寺寿子
佐々木真由美　高橋定範　高橋利男　土田凪紗　本城さくら　白田朔也（金ケ崎中２年）

〈Staff〉

演出：小原優子　　脚本 / 助演出：土田きよみ　　舞台監督：高橋ミナ子
音響：鈴木孔明・遠藤龍一　　照明：土田きよみ・小野幸子
衣装：有住マサエ・及川千鶴　　大道具：小野寺喜一　　小道具：千葉清
ポスター制作：小松原英＆折笠佑彩（パレットガレット絵画教室）
主催：金ケ崎町民劇場実行委員会　　主管：金ケ崎町民劇団


有住和華（三ケ尻小４年）
小野寺 平吉（分校の４年生）


小野寺涼
小野寺 文吉（平吉の父）


伊藤優亜（金ケ崎小１年）
小野寺 カヨ子（平吉の妹・分校の１年生）


小澤翔太
高橋 正一（分校の先生）


渡部舞（金ケ崎小５年）
佐藤 タミ（分校の４年生）


高橋香
佐藤 ハル（タミの母）


及川千鶴（金ケ崎小５年）
斉藤 サトミ（分校の４年生）


菅原瑠華（岩谷堂高１年）
村上 和子（分校の６年生）

〈Tickets〉

【全席自由席】
●高校生以上　前売１，０００円　当日１，２００円
●小中学生　前売　５００円　当日　７００円
●小学生未満　前売　無料　当日　無料

【プレイガイド】
●金ケ崎町中央生涯教育センター
●金ケ崎町各地区生涯教育センター
●金ケ崎要害歴史館　●金ケ崎町立図書館

〈Access〉中央生涯教育センター



〈アクセス〉JR 東北本線金ケ崎駅下車から徒歩約２０分
東北自動車道水沢 IC または北上金ケ崎 IC より会場まで約１０分

〒 029-4503
岩手県胆沢郡金ケ崎町
西根南羽沢５５番地
Tell：0197-44-3123